

学校教育目標 やさしさいっぱい かんがえいっぱい がんばりいっぱい

重点目標 思いやりの心をもって かかわりあう子

「言葉の力」を高める

自己決定

- ・わかろうとして聞く子
- ・正しく伝えられるよう話す子
- ・時や相手のことを考えた言葉遣いで話す子



学校教育活動の中心は授業

【魅力ある授業づくり】

個

聞く態度  
話す力

心づくり

自己肯定感

やってみよう。

できそう

よし、わかったぞ

伝えたいな

君はどう思う

- ・どうすれば解決できるか見通しをもつ。
- ・具体的な操作・価値ある体験を通して、根拠のある考えをもつ。
- ・根拠を伝えあい、学びを深めていく。

- 個に応じたきめ細かな指導(少人数指導)
- 「読む」「書く」場の意図的な設定
- 学ぶ習慣の定着(家庭学習の充実)

仲間

仲間づくり

かかわり

- ・どの子もかけがえのない存在
- ・1人1人の居場所がある
- ・規範意識を育てる
- ・明るいあいさつ

- ・互いのよさや違いを認め合う人間関係づくり(ペア・たてわり活動)
- ・多様なかかわりの場づくり

特別支援教育  
1人1人の教育的ニーズに応じた教育

温かく心をこめて聞く教師

優しく語りかける教師

- ・個に対する確かな見取り、個のもつよさや可能性を伸ばすような支援
- ・充実した学年・学級経営(いじめの防止等)

教師

温かで潤いのある学習環境・きれいな学校(掃除のできる南っ子)

安心・安全な学校

- ・児童のための日々の安全確保
- ・問題行動に対する組織的な対応

家庭・地域との協働

信頼にこたえる学校

- ・地域教材・人材の活用＝学びの場を広げる
- ・学校からの発信(情報提供)と受信(ふれあい・話し合いの場)